

しよう

昇

～見附と繋がり 共に高まる見中～

【スローガンに込めた思い】

このスローガンには、これまで見中が行ってきた、日常活動や様々な行事の内容を全校で向上させ、見中を更に活性化させる、一段階上へと「昇」華させるという意味が込められています。事務局・委員会などもこれまでの活動より一步踏み込み、全校の士気が上がるような活動を発信、実現しようと思います。

学校のレベルを一段階「昇」るというのは簡単なことではないですが、見附(地域)との交流を通して「繋がり」、そして生徒同士の交流を通し、「共に」考えを深めることが大切だと私達は考えます。このスローガンを中心に、全校生徒で共に見中を発展させていきましょう。

◎このスローガンを達成するために、今年度の友和会では次のキーワードを大切にし、取り組みを行っていきます。

「見附と繋がる」

○ボランティア活動の活性化

これまで事務局を中心として地域コミュニティとの繋がりを深め、活動方針の共有やボランティアへの参加を行ってきました。今年度は、よりボランティア活動を活性化させていこうと考えています。そのために、見附市のボランティアバンクに登録して、一人ひとりのボランティアに対する意識を高めていきましょう。

○畑栽培

昨年度は校舎脇やプール脇でさつまいもを育て、保護者の方や地域の方へ販売したり、友和祭の後半にみんなで食べるなどの活動をしました。今年度は地域の飲食店と協力し、育てたさつまいもを商品化して友和祭で販売できればと考えています。この活動は、事務局だけできることではないので、全校に協力を募る際はぜひみなさんのご協力をお願いします。

「共に高まる」

○他学年との交流機会を増やす

生徒同士で共に高め合っていくために、より全校生徒が関わる機会を増やしていくと考えています。運動会や友和祭などの全校行事はもちろん、あいさつ運動や球技大会などの友和会活動でも、学年の壁を超えて交流できる機会を増やしていきます。ぜひ皆さんからの意見も反映させ、全校で楽しく交流していきましょう。